

行政事業レビューシート (環境省)

<b>事業名</b>	国際連携戦略推進費	<b>担当部局庁</b>	地球環境局	<b>作成責任者</b>				
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成23年度	<b>担当課室</b>	国際連携課	課長 塚本直也				
<b>会計区分</b>	一般会計	<b>施策名</b>	2-2 地球環境保全に関する国際連携・協力					
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	環境基本法第5条(国際的協調による地球環境保全の積極的推進)	<b>関係する計画、通知等</b>	-					
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	各国や関連国際機関のポジション及び国際的な議論の動向を精査し、また「経済」「社会」と「環境」との関連性も考慮したうえで、国際社会に対する知的貢献、建設的提案を行う。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	①国連持続可能な開発会議(リオ+20)等に関する調査分析 → リオ+20や貿易と環境に係る各国政府、国際機関(国連、OECD等)のポジション、取組状況等に関する調査分析、及び国際環境戦略の検討。 ②地球環境行動会議(GEA)と実施する国際会議の開催 → 国内外の各界(政界、学会、産業界)指導者等を招集した国際会議を、GEA及び関係省庁と共催。							
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予算の状況	当初予算	-	-	-	70	70	
		補正予算	-	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	-	-	-	70	70	
	執行額	-	-	-	-	-		
執行率(%)	-	-	-	-	-			
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	国際連携戦略の推進に関する成果を数値で表すことは困難。			-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	-
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		活動実績(当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国際連携戦略の推進に関する活動指標・実績を数値で表すことは困難。			-	-	-	-	
			-	-	( )	( )	( )	
<b>単位当たりコスト</b>	- (円/ - )		算出根拠	-				
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	環境保全調査費	70百万円	67百万円	現地調査の回数を減らし必要最低限の予算となるよう減額するとともに、国際会議の場において我が国の知見をインプットすべく専門調査員の派遣経費を計上したため。				
	委員等旅費	0百万円	3百万円					
計	70百万円	70百万円						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	—	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>事業の目的の重要性に鑑み、事業の効率的実施に十分配慮しつつ、その時々々のニーズに応じた国際動向の調査分析と国際連携戦略の構築を進めていく必要がある。</p>		
<p style="text-align: center;"><b>予算監視・効率化チームの所見</b></p>			
<p>事業の有益政から要求を認めるが、必要最低限度の要求額となるよう精査すること。</p>			
<p style="text-align: center;"><b>上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)</b></p>			
<p style="text-align: center;"><b>補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)</b></p>			

※平成22年度実績を記入

平成23年度からの予算

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					